

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成24年6月21日

【四半期会計期間】 第67期第2四半期(自平成23年7月1日至平成23年9月30日)

【会社名】 徳倉建設株式会社

【英訳名】 TOKURA CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 徳倉正晴

【本店の所在の場所】 名古屋市中区錦三丁目13番5号

【電話番号】 052-961-3271

【事務連絡者氏名】 取締役経営管理本部長 郡司哲夫

【最寄りの連絡場所】 名古屋市中区錦三丁目13番5号

【電話番号】 052-961-3271

【事務連絡者氏名】 取締役経営管理本部長 郡司哲夫

【縦覧に供する場所】 徳倉建設株式会社 東京支店
(東京都港区高輪三丁目19番23号)

徳倉建設株式会社 大阪支店
(大阪市天王寺区国分町16番20号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年11月14日に提出いたしました第67期第2四半期（自平成23年7月1日至平成23年9月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の四半期連結財務諸表につきましては、栄監査法人より四半期レビューを受けており、その四半期レビュー報告書を添付しております。

また、四半期連結財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所については、X B R Lの修正も行いましたので、併せて修正後のX B R L型式のデータ一式（表示情報ファイルを含む）を提出いたします。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

（1）業績の状況

第4 経理の状況

2. 監査証明について

1 四半期連結財務諸表

（1）四半期連結貸借対照表

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2 四半期連結累計期間

四半期連結包括利益計算書

第2 四半期連結累計期間

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

追加情報

注記事項

（セグメント情報等）

（1株当たり情報）

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

回次	第66期 第2四半期 連結累計期間	第67期 第2四半期 連結累計期間	第66期
会計期間	自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
売上高 (千円)	15,907,049	14,215,455	34,230,362
経常利益又は経常損失() (千円)	149,234	<u>529,308</u>	322,901
四半期純損失()又は当期純利益 (千円)	166,957	<u>593,370</u>	211,981
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	452,683	<u>768,463</u>	56,243
純資産額 (千円)	5,990,867	<u>5,695,083</u>	6,499,696
総資産額 (千円)	25,567,430	<u>27,686,648</u>	27,424,418
1株当たり四半期純損失金額 ()又は当期純利益金額 (円)	8.10	<u>28.80</u>	10.29
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	19.8	<u>17.2</u>	20.1
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,638,255	1,935,908	1,049,162
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	110,837	171,469	118,112
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	715,278	1,531,428	344,456
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円)	4,989,592	4,175,770	4,752,976

回次	第66期 第2四半期 連結会計期間	第67期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日
1株当たり四半期純損失金額() (円)	8.43	<u>4.65</u>

(注) (省略)

(訂正後)

回次	第66期 第2四半期 連結累計期間	第67期 第2四半期 連結累計期間	第66期
会計期間	自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日
売上高 (千円)	15,907,049	14,215,455	34,230,362
経常利益又は経常損失() (千円)	149,234	<u>526,395</u>	322,901
四半期純損失()又は当期純利益 (千円)	166,957	<u>627,182</u>	211,981
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	452,683	<u>802,274</u>	56,243
純資産額 (千円)	5,990,867	<u>5,661,271</u>	6,499,696
総資産額 (千円)	25,567,430	<u>27,709,615</u>	27,424,418
1株当たり四半期純損失金額()又は当期純利益金額 (円)	8.10	<u>30.44</u>	10.29
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)			
自己資本比率 (%)	19.8	<u>17.1</u>	20.1
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	1,638,255	1,935,908	1,049,162
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	110,837	171,469	118,112
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	715,278	1,531,428	344,456
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (千円)	4,989,592	4,175,770	4,752,976

回次	第66期 第2四半期 連結会計期間	第67期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日
1株当たり四半期純損失金額() (円)	8.43	<u>6.29</u>

(注) (省略)

第2 【事業の状況】

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1)業績の状況

(訂正前)

(省略)

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が14,215百万円(前年同四半期比10.6%減)となりました。利益につきましては、営業損失169百万円(前年同四半期は5百万円の利益)、経常損失529百万円(前年同四半期は149百万円の損失)、四半期純損失593百万円(前年同四半期は166百万円の損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、当社グループでは、セグメント利益については四半期連結損益計算書の売上総利益を基礎としております。

(建築セグメント)

国内での建築工事に関する事業より構成され、売上高は6,684百万円(前年同四半期比3.3%減)、セグメント利益は494百万円(前年同四半期比29.7%減)となりました。

(土木セグメント)

国内での土木工事に関する事業より構成され、売上高は4,218百万円(前年同四半期比35.2%減)、セグメント利益は225百万円(前年同四半期比61.3%減)となりました。

(海外セグメント)

海外での工事に関する事業より構成され、売上高は2,744百万円(前年同四半期比50.8%増)、セグメント利益は91百万円(前年同四半期は328百万円の損失)となりました。

(不動産セグメント)

不動産事業における売上高は338百万円(前年同四半期比17.8%減)、セグメント利益は81百万円(前年同四半期比13.9%減)となりました。

(その他のセグメント)

資機材の販売・賃貸等その他の事業に関する売上高は228百万円(前年同四半期比10.1%減)、セグメント利益は6百万円(前年同四半期比84.1%減)となりました。

(訂正後)

(省略)

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が14,215百万円(前年同四半期比10.6%減)となりました。利益につきましては、営業損失166百万円(前年同四半期は5百万円の利益)、経常損失526百万円(前年同四半期は149百万円の損失)、四半期純損失627百万円(前年同四半期は166百万円の損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、当社グループでは、セグメント利益については四半期連結損益計算書の売上総利益を基礎としております。

(建築セグメント)

国内での建築工事に関する事業より構成され、売上高は6,684百万円(前年同四半期比3.3%減)、セグメント利益は495百万円(前年同四半期比29.6%減)となりました。

(土木セグメント)

国内での土木工事に関する事業より構成され、売上高は4,218百万円(前年同四半期比35.2%減)、セグメント利益は225百万円(前年同四半期比61.2%減)となりました。

(海外セグメント)

海外での工事に関する事業より構成され、売上高は2,744百万円(前年同四半期比50.8%増)、セグメント利益は92百万円(前年同四半期は328百万円の損失)となりました。

(不動産セグメント)

不動産事業における売上高は338百万円(前年同四半期比17.8%減)、セグメント利益は81百万円(前年同四半期比13.9%減)となりました。

(その他のセグメント)

資機材の販売・賃貸等その他の事業に関する売上高は228百万円(前年同四半期比10.1%減)、セグメント利益は6百万円(前年同四半期比84.1%減)となりました。

第4 【経理の状況】

2. 監査証明について

(訂正前)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、栄監査法人により四半期レビューを受けております。

(訂正後)

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、栄監査法人により四半期レビューを受けております。

なお、金融商品取引法第24条の4の7第4項の規程に基づき、四半期報告書の訂正報告書を提出しており、訂正後の四半期連結財務諸表について、栄監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,062,542	4,484,352
受取手形・完成工事未収入金等	8,739,713	8,621,621
有価証券	1,294	1,294
販売用不動産	559,396	622,174
未成工事支出金	350,767	1,147,246
不動産事業支出金	619,600	620,555
商品及び製品	2,054	-
材料貯蔵品	3,939	3,852
繰延税金資産	99,638	136,694
その他	1,107,020	1,226,135
貸倒引当金	9,003	13,836
流動資産合計	16,536,964	16,850,090
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,585,713	3,459,229
減価償却累計額	1,973,309	1,890,276
建物及び構築物(純額)	1,612,403	1,568,953
機械装置及び運搬具	744,988	712,377
減価償却累計額	670,639	651,308
機械装置及び運搬具(純額)	74,348	61,069
船舶	472,373	91,326
減価償却累計額	420,877	44,548
船舶(純額)	51,496	46,778
工具、器具及び備品	245,876	219,861
減価償却累計額	223,407	199,287
工具、器具及び備品(純額)	22,469	20,574
土地	4,547,487	4,637,757
建設仮勘定	-	520
有形固定資産合計	6,308,205	6,335,652
無形固定資産		
その他	29,238	28,612
投資その他の資産		
投資有価証券	1,519,698	1,384,680
長期貸付金	413,818	417,712
長期未収入金	1,287,981	1,361,264
破産更生債権等	1,026,121	1,015,710
繰延税金資産	201,408	205,446
その他	179,340	175,363
貸倒引当金	78,359	87,885
投資その他の資産合計	4,550,009	4,472,292
固定資産合計	10,887,453	10,836,558
資産合計	27,424,418	27,686,648

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,781,167	5,422,374
短期借入金	7,898,759	8,557,282
1年内償還予定の社債	92,000	244,000
未払金	130,946	223,674
未払法人税等	39,097	23,461
未成工事受入金	1,563,320	2,195,924
完成工事補償引当金	37,892	36,843
工事損失引当金	76,436	71,941
賞与引当金	54,600	56,223
その他	332,417	504,190
流動負債合計	17,006,637	17,335,913
固定負債		
社債	298,000	710,000
長期借入金	2,788,680	3,148,467
長期末払金	45,620	42,257
退職給付引当金	489,958	380,530
環境対策引当金	10,309	10,309
再評価に係る繰延税金負債	124,894	124,894
資産除去債務	8,799	8,877
その他	151,821	230,315
固定負債合計	3,918,083	4,655,651
負債合計	20,924,721	21,991,565
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,032	2,368,032
資本剰余金	1,527,310	1,527,310
利益剰余金	2,510,557	1,887,820
自己株式	163,180	163,297
株主資本合計	6,242,719	5,619,866
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,332	106,740
繰延ヘッジ損益	71,486	172,470
土地再評価差額金	569,859	569,859
その他の包括利益累計額合計	738,678	849,071
少数株主持分	995,655	924,288
純資産合計	6,499,696	5,695,083
負債純資産合計	27,424,418	27,686,648

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,062,542	4,484,352
受取手形・完成工事未収入金等	8,739,713	8,621,621
有価証券	1,294	1,294
販売用不動産	559,396	622,174
未成工事支出金	350,767	1,147,217
不動産事業支出金	619,600	620,555
商品及び製品	2,054	-
材料貯蔵品	3,939	3,852
繰延税金資産	99,638	136,694
その他	1,107,020	1,226,135
貸倒引当金	9,003	13,836
流動資産合計	16,536,964	16,850,062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,585,713	3,459,229
減価償却累計額	1,973,309	1,890,276
建物及び構築物(純額)	1,612,403	1,568,953
機械装置及び運搬具	744,988	712,377
減価償却累計額	670,639	651,308
機械装置及び運搬具(純額)	74,348	61,069
船舶	472,373	91,326
減価償却累計額	420,877	44,548
船舶(純額)	51,496	46,778
工具、器具及び備品	245,876	219,861
減価償却累計額	223,407	199,287
工具、器具及び備品(純額)	22,469	20,574
土地	4,547,487	4,637,757
建設仮勘定	-	520
有形固定資産合計	6,308,205	6,335,652
無形固定資産		
その他	29,238	28,612
投資その他の資産		
投資有価証券	1,519,698	1,384,680
長期貸付金	413,818	417,712
長期未収入金	1,287,981	1,361,264
破産更生債権等	1,026,121	1,015,710
繰延税金資産	201,408	228,441
その他	179,340	175,363
貸倒引当金	78,359	87,885
投資その他の資産合計	4,550,009	4,495,287
固定資産合計	10,887,453	10,859,553
資産合計	27,424,418	27,709,615

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,781,167	5,422,374
短期借入金	7,898,759	8,557,282
1年内償還予定の社債	92,000	244,000
未払金	130,946	223,674
未払法人税等	39,097	23,461
未成工事受入金	1,563,320	2,195,924
完成工事補償引当金	37,892	36,843
工事損失引当金	76,436	71,941
賞与引当金	54,600	56,223
その他	332,417	504,190
流動負債合計	17,006,637	17,335,913
固定負債		
社債	298,000	710,000
長期借入金	2,788,680	3,148,467
長期末払金	45,620	42,257
退職給付引当金	489,958	437,309
環境対策引当金	10,309	10,309
再評価に係る繰延税金負債	124,894	124,894
資産除去債務	8,799	8,877
その他	151,821	230,315
固定負債合計	3,918,083	4,712,430
負債合計	20,924,721	22,048,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,032	2,368,032
資本剰余金	1,527,310	1,527,310
利益剰余金	2,510,557	1,854,009
自己株式	163,180	163,297
株主資本合計	6,242,719	5,586,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,332	106,740
繰延ヘッジ損益	71,486	172,470
土地再評価差額金	569,859	569,859
その他の包括利益累計額合計	738,678	849,071
少数株主持分	995,655	924,288
純資産合計	6,499,696	5,661,271
負債純資産合計	27,424,418	27,709,615

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	15,907,049	14,215,455
売上原価	14,837,455	<u>13,342,423</u>
売上総利益	1,069,594	<u>873,031</u>
販売費及び一般管理費	1,063,919	<u>1,042,527</u>
営業利益又は営業損失()	5,674	<u>169,495</u>
営業外収益		
受取利息及び配当金	25,369	23,062
負ののれん償却額	130,478	-
その他	24,838	37,671
営業外収益合計	180,685	60,734
営業外費用		
支払利息	117,526	117,094
為替差損	198,688	256,494
その他	19,379	46,958
営業外費用合計	335,594	420,546
経常損失()	149,234	<u>529,308</u>
特別利益		
固定資産売却益	48	1,070
投資有価証券売却益	-	32
貸倒引当金戻入額	9,645	-
特別利益合計	9,693	1,103
特別損失		
固定資産除売却損	1,078	14,267
投資有価証券売却損	2,617	339
投資有価証券評価損	6,600	21,170
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,914	-
退職給付制度改定損	-	<u>36,872</u>
その他	4,476	-
特別損失合計	20,686	<u>72,650</u>
税金等調整前四半期純損失()	160,227	<u>600,855</u>
法人税、住民税及び事業税	13,352	18,177
法人税等調整額	1,072	<u>43,322</u>
法人税等合計	12,280	<u>61,500</u>
少数株主損益調整前四半期純損失()	172,507	<u>662,355</u>
少数株主損失()	5,549	68,984
四半期純損失()	166,957	<u>593,370</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	15,907,049	14,215,455
売上原価	14,837,455	<u>13,340,775</u>
売上総利益	1,069,594	<u>874,680</u>
販売費及び一般管理費	1,063,919	<u>1,041,262</u>
営業利益又は営業損失()	5,674	<u>166,582</u>
営業外収益		
受取利息及び配当金	25,369	23,062
負ののれん償却額	130,478	-
その他	24,838	37,671
営業外収益合計	180,685	60,734
営業外費用		
支払利息	117,526	117,094
為替差損	198,688	256,494
その他	19,379	46,958
営業外費用合計	335,594	420,546
経常損失()	149,234	<u>526,395</u>
特別利益		
固定資産売却益	48	1,070
投資有価証券売却益	-	32
貸倒引当金戻入額	9,645	-
特別利益合計	9,693	1,103
特別損失		
固定資産除売却損	1,078	14,267
投資有価証券売却損	2,617	339
投資有価証券評価損	6,600	21,170
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,914	-
退職給付制度改定損	-	<u>96,592</u>
その他	4,476	-
特別損失合計	20,686	<u>132,370</u>
税金等調整前四半期純損失()	160,227	<u>657,662</u>
法人税、住民税及び事業税	13,352	18,177
法人税等調整額	1,072	<u>20,327</u>
法人税等合計	12,280	<u>38,504</u>
少数株主損益調整前四半期純損失()	172,507	<u>696,167</u>
少数株主損失()	5,549	68,984
四半期純損失()	166,957	<u>627,182</u>

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	172,507	662,355
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176,119	5,122
繰延ヘッジ損益	104,056	100,984
その他の包括利益合計	280,176	106,107
四半期包括利益	452,683	768,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	444,553	703,764
少数株主に係る四半期包括利益	8,130	64,698

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	172,507	696,167
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	176,119	5,122
繰延ヘッジ損益	104,056	100,984
その他の包括利益合計	280,176	106,107
四半期包括利益	452,683	802,274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	444,553	737,576
少数株主に係る四半期包括利益	8,130	64,698

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	160,227	600,855
減価償却費	123,473	64,846
負ののれん償却額	130,478	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	19,074	14,358
完成工事補償引当金の増減額(は減少)	2,485	1,049
工事損失引当金の増減額(は減少)	58,853	4,495
退職給付引当金の増減額(は減少)	11,302	109,427
賞与引当金の増減額(は減少)	173	1,622
受取利息及び受取配当金	25,369	23,062
支払利息	117,526	117,094
有価証券及び投資有価証券売却損益(は益)	2,617	306
投資有価証券評価損益(は益)	6,600	21,170
固定資産売却損益(は益)	48	13,171
固定資産除却損	1,078	25
未成工事受入金の増減額(は減少)	179,101	632,603
売上債権の増減額(は増加)	5,622,319	223,417
割引手形の増減額(は減少)	599,829	332,038
たな卸資産の増減額(は増加)	53,358	858,070
(省略)		
小計	1,868,727	1,818,688
利息及び配当金の受取額	23,521	22,854
利息の支払額	126,213	112,964
法人税等の支払額	127,780	27,109
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,638,255	1,935,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー	110,837	171,469
財務活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	715,278	1,531,428
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,340	1,255
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	809,800	577,206
現金及び現金同等物の期首残高	4,179,792	4,752,976
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,989,592	4,175,770

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	160,227	657,662
減価償却費	123,473	64,846
負ののれん償却額	130,478	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	19,074	14,358
完成工事補償引当金の増減額(は減少)	2,485	1,049
工事損失引当金の増減額(は減少)	58,853	4,495
退職給付引当金の増減額(は減少)	11,302	52,649
賞与引当金の増減額(は減少)	173	1,622
受取利息及び受取配当金	25,369	23,062
支払利息	117,526	117,094
有価証券及び投資有価証券売却損益(は益)	2,617	306
投資有価証券評価損益(は益)	6,600	21,170
固定資産売却損益(は益)	48	13,171
固定資産除却損	1,078	25
未成工事受入金の増減額(は減少)	179,101	632,603
売上債権の増減額(は増加)	5,622,319	223,417
割引手形の増減額(は減少)	599,829	332,038
たな卸資産の増減額(は増加)	53,358	858,042
(省略)		
小計	1,868,727	1,818,688
利息及び配当金の受取額	23,521	22,854
利息の支払額	126,213	112,964
法人税等の支払額	127,780	27,109
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,638,255	1,935,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー	110,837	171,469
財務活動によるキャッシュ・フロー		
(省略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	715,278	1,531,428
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,340	1,255
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	809,800	577,206
現金及び現金同等物の期首残高	4,179,792	4,752,976
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,989,592	4,175,770

【追加情報】

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) (省略)
(退職給付引当金) 当社は、確定拠出年金法の施行に伴い、平成23年9月に確定給付年金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用しております。 本移行により、当第2四半期連結累計期間の特別損失として <u>36,872</u> 千円を計上しております。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日至平成23年9月30日)
(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用) (省略)
(退職給付引当金) 当社は、確定拠出年金法の施行に伴い、平成23年9月に確定給付年金制度の一部について確定拠出年金制度へ移行し、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」(企業会計基準適用指針第1号)を適用しております。 本移行により、当第2四半期連結累計期間の特別損失として <u>96,592</u> 千円を計上しております。

【注記事項】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(省略)

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(訂正前)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	建築	土木	海外	不動産	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,684,607	4,218,781	2,744,615	338,796	13,986,801	228,654	14,215,455
セグメント間の内部売上高 又は振替高	353,608			53,785	407,393	509,784	917,178
計	7,038,216	4,218,781	2,744,615	392,581	14,394,194	738,439	15,132,634
セグメント利益	<u>494,417</u>	<u>225,290</u>	<u>91,817</u>	81,249	<u>892,774</u>	6,648	<u>899,423</u>

(注) (省略)

(訂正後)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他	合計
	建築	土木	海外	不動産	計		
売上高							
外部顧客への売上高	6,684,607	4,218,781	2,744,615	338,796	13,986,801	228,654	14,215,455
セグメント間の内部売上高 又は振替高	353,608			53,785	407,393	509,784	917,178
計	7,038,216	4,218,781	2,744,615	392,581	14,394,194	738,439	15,132,634
セグメント利益	<u>495,224</u>	<u>225,694</u>	<u>92,254</u>	81,249	<u>894,423</u>	6,648	<u>901,071</u>

(注) (省略)

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(訂正前)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	892,774
「その他」の区分の利益	6,648
セグメント間取引消去	26,391
四半期連結損益計算書の売上総利益	873,031

(訂正後)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	894,423
「その他」の区分の利益	6,648
セグメント間取引消去	26,391
四半期連結損益計算書の売上総利益	874,680

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(訂正前)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額()	8.10円	<u>28.80円</u>
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額()(千円)	166,957	<u>593,370</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純損失金額()(千円)	166,957	<u>593,370</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	20,603,156	20,601,267

(注) (省略)

(訂正後)

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額()	8.10円	<u>30.44円</u>
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額()(千円)	166,957	<u>627,182</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純損失金額()(千円)	166,957	<u>627,182</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	20,603,156	20,601,267

(注) (省略)

以上

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 6月20日

徳倉建設株式会社
取締役会 御中

栄監査法人

代表社員 業務執行社員	公認会計士	玉置 浩一 印
代表社員 業務執行社員	公認会計士	林 浩史 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている徳倉建設株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、徳倉建設株式会社及び連結子会社の平成23年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

その他の事項

四半期報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、四半期連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の四半期連結財務諸表に対して平成23年11月14日に四半期レビュー報告書を提出した。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。